

広報大洲

きらめき創造 大洲市
—みとめあい ささえあう 肱川流域都市—

2011
No.80

9

大洲



防災について考える

突然牙をむき、大切なものを奪っていく自然災害。

9月1日は「防災の日」。東日本大震災を機に、今月号では防災について考えます。



東日本大震災（宮城県亘理郡山元町）

自然の猛威から身を守るために
今、わたしたちに何ができるのか。

襲 来

東日本大震災の発生

平成23年3月11日午後2時46分、東日本大震災が発生しました。震源は三陸沖の宮城県牡鹿半島の東南東130キロ付近、深さ24キロの地点で、マグニチュードは9.0という非常に大きなものでした。

これは日本国内観測史上最大規模で、世界でも4番目の規模の地震でした。

地震発生のメカニズム

地球の表面はいくつかのプレート（岩盤）で覆われていて、常に新しいプレートが作られています。このプレートが互いに接し合い、押し合う力によって「ずれ」が生じ、地震が発生します。日本列島は陸と海の4枚のプレートの境界に位置し、地震が発生しやすい構造になっています。今後30年以内に巨大地震の発生する確率は、南海地震では60%程度とされており、東海、東南海、日向灘地震との4連動地震の発生も懸念されています。

津波発生のメカニズム

海底で地震が発生すると、海底が隆起もしくは沈降します。これにより海全体が揺らされ、大きな波となるのが津波です。風により海面付近だけが動く波浪と違い、津波は海底から海面までの海全体が動くため巨大なエネルギーを持っています。

また、津波は水深が深ければ深いほどスピードが速くなる性質があり、何度も陸に押し寄せる可能性があります。最初の波が一番大きいとは限らず、後で来襲する津波が高くなることもあるため、十分な警戒が必要です。



東日本大震災（宮城県巨理郡山元町）

必要なこと、できること。

東日本大震災発生後、大洲消防署から6人の消防職員が被災地に派遣され、支援活動を行いました。支援活動の状況とともに、災害に対する思いを聞いてみました。



福岡消防士長

萬奥消防司令補

大野消防士長

亀岡消防士長

高本消防司令補

篠崎消防副士長

―派遣期間はいつからですか？

3月14日から21日までの8日間でした。

―活動場所と従事内容を教えてください。

派遣されたのは岩手県釜石市で、主に人命検索活動に携わりました。

―被災地を目の当たりにした感想は？

正直、何も考えられない惨状でした。現場に立つまで現実と受け入れることができず、想像していた以上の光景でした。被災状況をこの目で見て、遠い外国の戦地かと錯覚に陥りました。

―被災された人たちの様子はいかがでしたか？

被災して間もないにもかかわらず、復興に向けて活気のある印象で、被災地のがんばりが感じられました。いろいろな思いがある中で、被災者のみなさんは冷静に行動していて、私たちも活動がしやすかったです。

―現地での活動状況を教えてください。

現地の消防車両・消防資機材はほとんどが津波で使用不能であったため、持ち込んだ機材あるいは散乱しがれきの中のスコップな

どを現地調達して使用しました。

―被災地での活動で、特に印象に残ったことを教えてください。

余震への警戒と激務により神経と体力を消耗する活動の中で、「支援ありがとう」と手作りの看板で励ましてもらったことに、とても感動しました。

また、私たちは岩手県遠野市に宿営キャンプを張り、そこから往復して釜石市で活動を行っていたのですが、地域のボランティアが炊き出しをしてくれたお陰で、活動に集中することができました。

―南海地震の発生確率が、今後30年以内に60%程度と言われているが、私たちに「必要なこと」はどんなことですか？

やはり、日頃からの災害に対する「心構え」を持つことが必要だと思います。市がバックアップしているから大丈夫だと考えるのは危険です。災害が起ると、職員も被災することが予想されます。誰がどこで被災するかは分かりません。ただ、想定外の災害に遭遇しても、「心構え」を持ち準備することで助かる可能性は高くなります。まずは心の準備をして、気持ちを切り替えて災害に対する備えをするべきだと思います。

発生直後、命を失うことのないように、自分の命は自分で守ることが大切です。阪神淡路大震災で

の死者の多くは、建物倒壊、家具の下敷きなど、圧死によるものでした。

「災害に対して、私たちに『できること』は何でしょうか？」

「心構え」と同じく、防災訓練に参加するなど、日頃からの準備が大切です。被災地の、ある小中

学校では、中学生が小学生を引き連れて避難するというマニュアルがあり、防災教育が充実していたため、幸いにして人的被害が発生しませんでした。この地域では普段から、第一に避難すること、想定を信じないこと、その時できるベストを尽くすことを子どもたちに教えていたそうです。



岩手県釜石市鶴住居町での人命検索活動

大洲市でも、自主防災組織が結成され、日頃から活発に訓練を実施するなど、災害に対する備えを行っています。高年齢世帯の参加が多く、残念ながら若い世代の訓練への参加が少ない印象を受けています。まずは自分の命を守る「自助」が重要ですが、地域がともに支え合う「共助」の意識が高められることに期待しています。また災害が起こったら、通信手段が途絶されることも十分に考え

られます。家族でもしもの時にどうするか、例えば避難場所の確認や、移動方法などについて、「家族防災会議」を行って、確認することも大切です。

いつ、どこで、どんな規模の災害が発生するかは誰にもわかりません。私たちは被災地での経験を生かし、災害に対する日頃からの「心構え」と「備え」の大切さを市民のみなさんに知ってもらいたいと思っています。

防災力を高める

現在、市内には33の自主防災組織が結成されていて、災害など不測の事態に備えて、さまざまな訓練が実施されています。

自主防災組織の中でも、訓練に対する参加率の高い、大川地区自主防災組織の松岡昇平会長に話を聞いてみました。



松岡 昇平 会長

「自助・共助・公助の精神で災害に立ち向かう」

大川地区自主防災組織は、平成18年1月に結成されました。大川地区は従来、水害や土砂災害が多い地域で、幾度となく災害を経験してきました。そのため、住民の防災意識は強く、地域防災訓練への参加率が高いのだと思います。

組織は区長会や婦人防火クラブなど、さまざまな団体が構成されていて、地元消防団と連携して防災力を高めるために地域全体で取り組みを行っています。

現在、特に力を入れているのが無線を使用した通信手段の確保です。阪神淡路大震災で活躍した事例を参考に、平成22年6月、大川防災無線クラブを立ち上げました。当クラブは、自主防災組織に

も組み込まれ、独自に訓練や実態調査を実施しています。

例えば、大川地域の各集会所から本部となる連絡所まで、移動式の無線で通信可能であることを確認し、災害時に孤立する地区のないことが分かりました。各地区への会員の配置、施設の整備などさまざまな課題がありますが、今後、災害時における連絡網を整備していきたいと考えています。

また、自主防災組織からは、防災リーダー研修や防災インストラクター育成講習会に積極的に参加し、地域の防災リーダーの育成にも力を入れています。

災害には、防災意識の向上だけでは立ち向かうことができず、基本的な技術が必要です。また、その技術力を維持するためには、繰り返し継続して訓練を行うことが重要になってきます。

「自らの地域は自ら守る」ということを常に意識し、さまざまな防災・防犯活動を通じて安心安全な地域づくりを進めていきたいと思っています。

またこれからも、市民のみなさんが防災を考えるきっかけとなるよう、さまざまな活動をこの大川地区から発信していきたいと思えます。

防災に対する基礎知識をまとめてみました。
防災力を高めるため、家族や友人と話し合ってみませんか。

Q 避難勧告や避難指示は、
どんな時に出すの？

災害時での避難の呼びかけには、「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」があります。
緊急性や避難の強制力は、避難準備→避難勧告→避難指示の順に高くなります。

【避難準備】
要援護者など、特に避難行動に時間を要する人が行動を開始する段階で、人的被害の発生が高まった時、速やかに避難できるよう準備を促します。

【避難勧告】
避難行動のできる人が行動を開始する段階で、人的被害の発生が明らかに高まった時、安全のため速めの避難を促します。

【避難指示】
災害の前兆現象などの切迫した状況や、地域の特性などから人的被害の発生する危険性が非常に高いと判断した時、避難を指示します。

Q 住民には、どうやって知らせるの？

避難勧告などの発表については、市の広報車や消防車両、防災行政無線などにより、該当する地域に広報します。

「大洲市災害情報メール」に登録すると、情報をメールでお知らせします。登録希望の人は危機管理課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】
危機管理課

☎242111（内線351）

Q どこに避難すればいいの？

それぞれの地域ごとに、公民館や学校などの公共施設を避難場所に指定しています。

平成18年度に配布した「洪水ハザードマップ」に表示しています。また、大洲市の公式ホームページでも市内の「避難場所一覧」を掲載していますので、ぜひご確認ください。

Q さまざまな災害に対する日頃の備えは？

屋内でも屋外でも、自分の身の安全が最優先です。

【地震発生時の対応】

- （屋内にいる時）
 - 机やテーブルの下に身を隠す。
 - 机などが無い場合は、座布団や本などで頭を保護し、揺れの治まるのを待つ。
 - あわてて屋外に出ない。

（屋外にいる時）

- カバンなどで頭を保護して、空き地や丈夫な建物の中に避難する。
- 自動車運転中の時は、徐々にスピードを落として車を道路の左側に停車し、キーをつけたままその場所から離れる。
- ブロック塀・門柱など倒れる恐れのある物から遠ざかる。

【津波への対応】

- 海岸で強い揺れを感じたら、注意報や警報が発令される前に、津波が来襲することもあるので高台に避難する。

【地震が治まってからの対応】

- 火の始末やガスの元栓を閉める。
- 身の安全が確保できたら、ドアや窓を開け避難ルートを確認する。
- 家族や近所の人の安全を確認する。
- 余震が発生することもあるため、倒壊する恐れのある物には近づかない。
- 避難する場合には、漏電ブレーカーを落とす。
- ラジオ、テレビなどで正しい情報を入手する。

【台風への対応】

- テレビやラジオの情報に注意する。
- 倒壊しそうな建物や樹木は、支柱などで補強する。
- 増水に備え、付近の水路などの清掃をする。
- 台風の大きさに関わらず、事前に準備・対策を立てる。
- 扉や窓は閉め、鍵をかける。
- 停電や断水に備え、懐中電灯や携帯ラジオ、飲料水などの準備をする。
- 非常時のために、持ち出し品を準備する。
- 早めに避難をするため、事前に避難場所や経路を確認しておく。

感謝状贈呈式

榊山教育振興会が寄附

財団法人榊山教育振興会から、大洲市の教育振興に役立ててほしいと1億円を寄附していただきました。

7月22日(金)の感謝状贈呈式には、当財団から榊山寛理事長、榊田興一理事、山本慶一事務局長の3人が出席され、清水市長から榊山理事長に感謝状を贈呈しました。

当財団からは従来、市立図書館への図書や市立博物館への資料の寄贈、また、青少年海外派遣事業、ジュニアトライアスロン大会や音楽祭などへ毎年約700万円の助成をいただいています。

今回の寄附金は、今後、大洲市教育振興のため「大洲市教育振興基金」に積み立て、教育施設の耐震化による安全・安心な教育、学習環境の整備充実および太陽光発電や照明のLED化などによる省エネルギー対策に活用していきます。



大震災からの復興に向けて支援を続けています

3月11日の東日本大震災がもたらした惨禍から5か月余り、復興へ向けての歩みが始まりましたが、被災地では、今なお多くの人たちが避難所生活を余儀なくされています。その復旧のために、国や地元自治体の活動だけではなく、日本中の自治体から人的な支援が続けられています。

大洲市でも、市職員を被災地に派遣し、災害復興のための支援を続けています。

水害など自然災害と無縁とはいえない大洲市にとって、こうした活動が復旧への支援に役立つと見えて、被災された人たちから直接お話を聞かせていただくからこそ、市職員として大切な経験だと考えているからです。

派遣状況は次のとおりです。

- ・ 4月9日～14日
脇坂 剛 (保険環境課)
- ・ 5月4日～12日
西隅 友博 (建設課)
- ・ 5月8日～14日
白石 美月 (保健センター)
- ・ 6月19日～27日
金澤 功 (水道課)
- ・ 7月24日～8月5日
大野 由美 (長浜支所地域振興課)
- 富永 太一 (税務課)
- 和氣 敏典 (税務課)



市では、業務改善などの提案や勤務実績が認められる職員を表彰することにより、職員の職務に対する意識を高め、市民サービスの向上を目指しており、今回、派遣した職員も余震が続く困難な環境での積極的な業務遂行を果たしたことから表彰の対象としています。

- ・ 7月28日～9月3日
村上 一郎 (都市整備課)
- ・ 8月21日～26日
城戸 千年 (高齢福祉課)
- ・ 8月29日～9月10日 (予定)
浜上 幸治 (税務課)

春の叙勲

旭日双光章を受章



三浦 賢 さん
(田処)
現四国簡易郵便局連合会会長

三浦さんは、長年にわたり簡易郵便局受託業務にご尽力されたご功績により、このたび旭日双光章を受章されました。

瑞宝単光章を受章



松本 意思男 さん
(河辺町植松)
元河辺村消防団団長

松本さんは、長年にわたり消防業務にご尽力されたご功績により、このたび瑞宝単光章を受章されました。

『大洲喜多休日夜間急患センター』が
12月1日にオープンします

大洲喜多地域には、初期救急を受け入れる施設がなく、二次救急医療機関がその全てに対応していません。このたび、休日・夜間に対応する急患センターを設置して、軽症患者の診察を行い、二次救急医療機関の負担軽減と救急医療体制の整備を図ります。

【診療時間】

平日・土曜 午後8時～11時

日曜・祝日 午前9時～午後6時

【診療科目】

内科

(その他の科目は診療できません。)

【診療場所】

大洲市東大洲88番地1

【運営管理】

社団法人 喜多医師会

【問い合わせ先】

オープンまでは大洲市保健センター

☎0310



〔完成予想図〕

7 / 11(月)

ふるさとを美しく！ ～クリーン河辺運動～

河辺小学校でクリーン河辺運動が実施されました。全校児童が5つの班に分かれ、道路のゴミ拾いとガードレール磨きを行いました。

ゴミ拾い担当の2班は学校から二手に分かれ、往復2kmの道を歩きながらゴミを拾いました。子どもたちはゴミを見逃さないように、草や落ち葉の間などもしっかり見てゴミを拾い、きちんと分別してゴミ袋に入れていました。タバコの吸い殻やお菓子の袋、空き缶などで、用意していたゴミ袋は一杯になりました。

ガードレール磨き担当の班は、学校周辺のガードレールをタワシやスポンジを使って丁寧に磨きました。どろやこけで汚れていたガードレールは、最後に水を流すと真っ白になりました。

とても蒸し暑い1日でしたが、児童は熱心に活動し、地域をきれいにできたことに満足していました。



小さなゴミも見逃しません！

大いに盛り上がりました!! ～2011年 道の駅「清流の里ひじかわ」夜市～

7 / 16(土)



夜市で賑わう来場者のみなさん

道の駅「清流の里ひじかわ」で毎年恒例の夜市が開催されました。

道の駅駐車場の一部を利用して、ステージやビアガーデン会場を設け、その会場の周りには多くの出店が立ち並びました。

この日は晴天で、朝からとても暑い日となりましたが、午後1時からスタートした子ども向けのゲームコーナーや午後5時からのビアガーデンは多くの来場者で賑わい、またステージ上で行われたアマチュアバンドの演奏やヒップホップダンスの華麗さに、会場は大変な盛り上がりを見せていました。

お食事券に付いていた抽選番号を使っての「お楽しみ抽選会」では、景品の当選番号が呼ばれる度に大きな歓声が起こり、当選した人は嬉しそうに景品を受け取っていました。

道の駅「清流の里ひじかわ」夜市は来年も開催する予定です。みなさん、ぜひ参加してみませんか？

7 / 24(日)

小さな鉄人の熱い戦い ～第17回 大洲ジュニアトライアスロン大会～

第17回ジュニアトライアスロン大会が肱川と緑地公園を舞台に行われ、県内外から117人が参加しました。

今回は初めての試みとして、大会に参加する児童、生徒の保護者に参加を呼びかけ、保護者の部を設けた結果、4人の参加がありました。

あいさつで清水市長は、「体力をつけて頑張ったら、必ず成果は表れます。肱川という自然に触れながら、昨年より今年、今年より来年に記録を伸ばすことができるよう、頑張ってください」と選手を激励しました。

当日の天気は快晴で、気温は36度まで上昇しました。厳しいコンディションの中、観客からの熱い声援を受け、選手たちは自らの限界に挑戦していました。

力を出し切って次々とゴールする選手たちの表情は、みな苦しうでしたが、達成感であふれていました。



バイクで疾走！

7 / 30(土)～
8 / 1(月)

米子市からのお客様

～郷土の歴史教室「よなご・おおす歴史探検隊」～

大洲藩の初代藩主、加藤貞泰公が1617年に米子から大洲に移封した縁で、平成14年から交流を行っている米子市から、16人の小学生が大洲市を訪れました。これは、米子市の米子錦ライオンズクラブと山陰歴史館が主催する「郷土の歴史教室」という企画で行われたもので、1日目には市立博物館や大洲城、至徳堂で両市のつながりなどを勉強し、2日目には明治の家並み散策や思ひ出倉庫、ポコペン横丁などを見学しました。臥龍山荘ではガイドの質問を交えた楽しい説明に熱心に耳を傾け、積極的に発言している様子がとても印象的でした。また、初めて体験する人力車では、たくさんの笑顔が見られました。



人力車体験

親子の絆を再確認！ ～親子ふれあい広場～

7 / 31(日)



真剣な表情でコースター作りに励む参加者

今坊地区青少年健全育成推進協議会と今坊友愛館の主催による「親子ふれあい広場」がしおさい館で開催されました。今坊地区在住の小・中・高校生親子に参加を呼びかけたところ、当日は51人が参加しました。

親子で押し花を使ったコースター作り、人権ビデオ（アニメーション）鑑賞、お昼には参加者全員でバーベキューを行いました。

「夏休みの宿題が一つできた」「暑かったけど、楽しかった」という感想も多く聞かれ、夏休みに親子でふれあう楽しい1日となりました。

7 / 31(日)

水上の格闘レース ～第16回ドラゴンボート大会～

肱川の鹿野川ダム湖で、毎年恒例の第16回ドラゴンボート大会が開催されました。

今年の大会には、県内の企業、団体などから40チーム、443人の参加がありました。レースは往復450mのコースを2回漕ぎ、タイムで順位を競います。選手らは太鼓の伴奏にあわせて、必死にパドルを漕いでいました。

予選ではボート同士が接触したり、ブイのロープに舵が引っ掛かるなどのアクシデントもありましたが、事故などはなく無事レースは成立しました。

予選タイムの上位4チームにより決勝レースが行われ、「みつぐファミリーまりも会」が見事、優勝の栄冠を手に入れました。

この日は日差しの強い真夏日となりましたが、時折吹く風が心地よく、選手たちはレースを観戦したり、木陰で休んだりと思い思いに夏の1日を楽しんでいました。



息を合わせてパドルを漕ぐ選手たち

【がんばる市内企業の事業活動や事業展開を紹介します】

(株)グロップ

～ビジネスにマックスなパワーを～

がんばる大洲企業

◇所在地 大洲市東大洲
◇電話 59-1215
<http://www.grop.co.jp>

弊社は昭和50年に設立された会社で、中・四国地方を中心に関東、関西地方で事業展開しています。業務内容はテレマーケティング、データエントリ、人材派遣・紹介など、お客様に対しまざまなサービスを提供しています。平成22年4月現在で正社員は430人を数え、グループ全体の売上高は平成22年決算で約167億円となっています。

平成19年12月、コールセンターの拠点として東大洲に「大洲センター」を開設しました。80席のブースを設け、365日、24時間体制でお客様をサポートしています。現在、大洲センターでは140人を雇用していて、現在も募集を行っています。

取引先企業の窓口として電話の受発信業務を行うにあたり、弊社は顧客満足度を高めるために、オペレータの質の向上、応対技術向上など、人材育成にも力を入れています。

人材ビジネスは、弊社の売り上げの約7割を占める成長分野であり、今後は特にテレマーケティング事業について、重点的に取り組んでいきたいと考えています。

「我が社の基軸は人である。我が社はその基軸である人と共に成長し続ける」という企業理念の下、これからも地域、そこに住む人たちと共に成長し、まい進していきます。



文化財

ばんけいこくしちんぞう
盤珪国師頂相 7幅
大洲市有形文化財（絵画）
如法寺蔵（大洲市立博物館保管）

頂相とは、主に禅僧を描いた肖像画のことを言い、寛文9（1669）年、盤珪永球を創始者として開かれた如法寺には、盤珪国師のほか歴代住職の頂相が残されています。

中でも盤珪国師の頂相は7点と最も多く、そのすべての頂相は、曲^{まが}帚^{きよくろく}と呼ばれる椅子に座り、柄先に獸毛を束ねた払子^{はらこ}と呼ばれる法具を持ち、右斜向の構図で描かれています。

特に、大名画家として全国的に有名な3代藩主加藤泰恒^{かとうやすつね}が描いた頂相は、7点ある中でも多様な彩色で華麗に描かれており、他の頂相よりも存在感を感じさせるもので、藩主泰恒の盤珪国師への崇敬の高さが窺われ、貴重なものといえます。

（昭和年40年1月1日指定）



野鳥

セッカ（雪加）
スズメ目ウグイス科
大きさ13cm



開けた農地や草原で生息する、小さなウグイスの仲間です。

地味な鳥ですが、高く舞い上がりながら「ヒッ、ヒッ、ヒッ」、降りる時には「チャッチャッ、チャッチャッ」と、よく通る声でさえずります。名前の由来は、チガヤの穂（白いので雪に見立て）をくわえ、飛びながら巣作りをする姿が見られることから付いたと言われています。しかし、その鳴き声は火打石をたたく音にも聞こえ、「石火」と呼ぶようになったような気がします。昔は自然界と生活が密着していて、ほんの小さな特徴で名前を付けていたようです。この広報が出る頃は、野鳥たちは子育ても終わり、親元を離れた雛たちは「命をつなぐ」という運命を背負って、自然の荒波に乗りだしていきませんが、人間社会ではいつまでも親のすねをかじり、立ちできない若者が多くなっているような気がします。

NPO法人かわうそ復活プロジェクト④

いんじちは市長です

「想定外」について



今回の東日本大震災ほど、「想定外」という言葉を聞く機会は、今までなかったように思います。例えば、家を作る場合を考えれば、屋根などの重さに耐えられるようにしなければいけませんし、台風などの大風にも耐えてもらわなければ困ります。しかし、屋根の重さや風の強さも、ある程度のところ割り切らないと木造での家はできなくなってしまう。今までに経験のないような大型の台風が襲ってきて屋根の瓦が飛んでしまった時には、「想定外だったね」とあきらめざるを得ないかもしれません。しかし、今回の津波による甚大な被害や、原子力発電所の事故による長期的で広い範囲の放射線被害を、想定外という言葉で片付けてよいは

ずはありません。家を考えても、台風で瓦が飛ぶことや雨漏りをするがあっても、家の中の住民に被害が及ぶことはあってはならないものです。津波を防ぐ堤防だけでは完全に防ぎきれないまでも、被害を最小限にするための堤防の構造や、背後地の盛土の道路などを考えることが重要です。また、原子力発電所で事故が起きた場合にも、放射線が広がらないようにあらゆる対策を考えることは、決して怠ってならないものです。

人間の知恵では全てを計り知ることができないものではありませんが、知ろうとする努力や、もしもの場合を常に考えていく「心構えを忘れない」ということを、もう一度考えさせる大震災であったと思います。

おおずの女性く輝いて今

第10期おおず女性塾開塾式

7月28日(木)、第10期おおず女性塾の開塾式と第1回講座が、旧図書館で開催されました。

「おおず女性塾」は、活力あふれるまちづくりを進めるための人材育成を図り、いきいきとした男女共同参画社会づくりを推進するために設置されているものです。

開塾式では清水市長から「おおず女性塾は、塾生同士で意見を交え、何をすべきか考えることができるいい機会。大洲の良さを再発見してもらいたい」とあいさつがあり、その後、大洲の観光と特産品を中心に市政についての講話がありました。

「男女共同参画の取り組み」と題した講座では、大洲市男女共同参画推進計画に基づく大洲市の取り組みの状況や、おおず女性塾の活動内容の紹介があり、塾生たちは熱心にメモを取りながら説明に耳を傾けていました。

第10期おおず女性塾の塾生は10人で、現在も塾生を募集していま

す。おおず女性塾では今後2年間、

各種講座やフォーラムなどを通じて、男女共同参画への理解を深めていくこととしています。

おおず女性塾の活動に興味のある人は、左記までお気軽にお問い合わせください。

【問い合わせ先】

企画調整課男女共同参画係

☎2421111

(内線522・524)



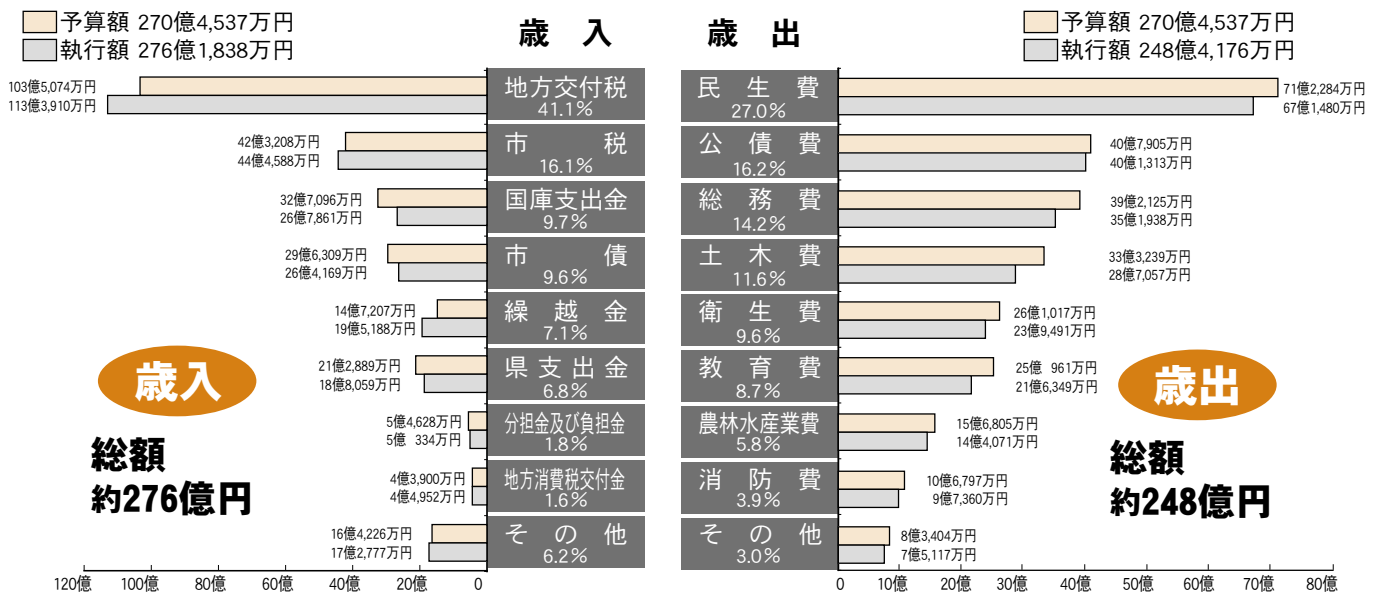
平成22年度

財政状況をお知らせします

大洲市財政状況の公表等に関する条例第2条および地方公営企業法第40条の2の規定により、平成22年4月1日から平成23年3月31日までの本市の財政状況および業務状況を次のとおり公表します。

一般会計予算執行状況

平成22年度の歳入・歳出の状況



用語解説

(上のグラフ) ↑

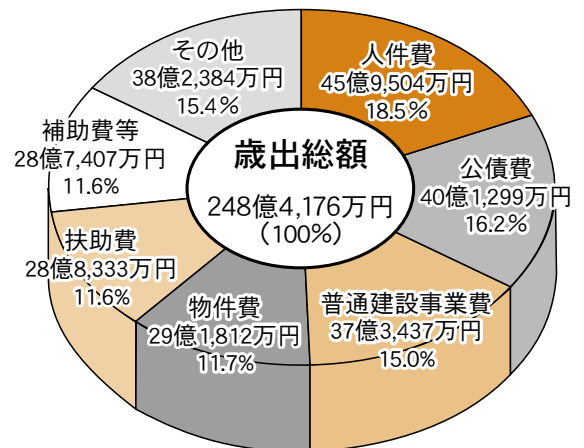
歳入	地方交付税	全国の市町村によって生じている税収入の格差を是正し、一定の行政水準を保つために国から交付されるお金。国税5税（所得税、酒税、法人税、消費税、たばこ税）が原資となっています。
	市 税	みなさんから市に納められたお金
	国庫支出金	道路や建物の整備などに必要なお金の一部として国から受け入れたお金
歳出	民生費	主に福祉の充実のために使ったお金
	公債費	市が借り入れた市債（借金）の返済に使ったお金
	総務費	市役所の管理、電算システム、戸籍、税などの事務に使ったお金

(右のグラフ) →

普通建設事業費	道路や公園などの公共施設を建設するために使ったお金
物件費	消耗品や旅費、公共施設の運営などに使ったお金
扶助費	子ども手当や乳児、重度心身障害者の医療費などに使ったお金
補助費等	様々な団体などへの補助金や消防などの事務を共同で処理するために設立された組合への負担金などに使ったお金

一般会計性質別執行状況

平成22年度のお金の使われ方



市有財産の状況 市が所有する土地・建物・預金など

種別	面積等
宅地	1,913,084㎡
山林	4,591,871㎡
田畑	179,259㎡
雑種地	104,697㎡
建物	379,173㎡
立木	97,020㎡

名称	金額
財政調整基金	12億1,427万円
減債基金	5億4,761万円
国民健康保険財政調整基金	1億5,217万円
土地開発基金	4億944万円
その他特定目的基金等	18億114万円
出資金等	3億2,332万円
合計	44億4,795万円

企業会計の状況 水道や病院の経営状況

区分	総収益	総費用	当期純利益
工業用水道	2,075万円	1,647万円	428万円
水道	7億3,091万円	7億4,164万円	△1,073万円
病院	32億7,058万円	33億3,644万円	△6,586万円

市税と市民負担の状況

項目	金額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額	割合
市民税	17億6,956万円	87,797円	36,752円	39.8%
固定資産税	22億7,622万円	112,936円	47,276円	51.2%
たばこ税	2億8,013万円	13,899円	5,818円	6.3%
軽自動車税	1億1,902万円	5,905円	2,472円	2.7%
入湯税	95万円	47円	20円	0.0%
合計	44億4,588万円	220,584円	92,338円	100.0%

市債の状況 市の借入金の残高

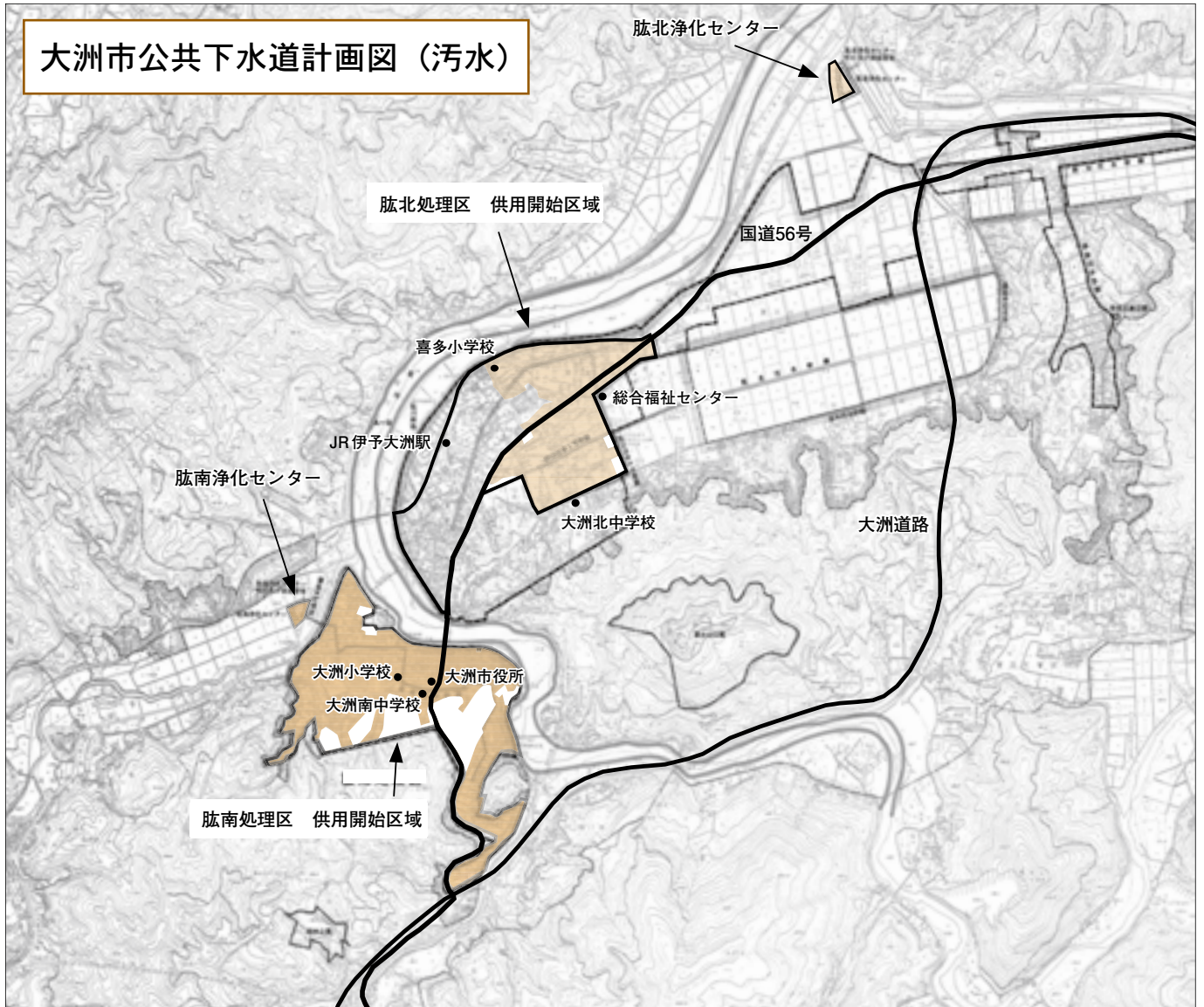
区分	件数	現在高	1世帯当たりの額	市民1人当たりの額
一般会計分	465	270億8,450万円	1,343,811円	562,526円
特別会計分	153	78億841万円	387,418円	162,175円
企業会計分	57	73億6,896万円	365,614円	153,048円
合計	675	422億6,187万円	2,096,843円	877,749円

特別会計の状況

国民健康保険		国保診療所		老人保健		後期高齢者医療		介護保険	
予算現額	60億4,697万円	予算現額	9,217万円	予算現額	381万円	予算現額	5億7,391万円	予算現額	42億6,609万円
収入済額	60億9,932万円	収入済額	8,501万円	収入済額	150万円	収入済額	5億4,437万円	収入済額	41億7,072万円
支出済額	58億5,020万円	支出済額	8,501万円	支出済額	129万円	支出済額	5億2,566万円	支出済額	41億4,565万円
差引額	2億4,912万円	差引額	0万円	差引額	21万円	差引額	1,871万円	差引額	2,507万円
簡易水道事業		港湾施設事業		土地取得造成		土地区画整理事業		住宅新築資金等貸付事業	
予算現額	4億7,371万円	予算現額	1,724万円	予算現額	1億6,857万円	予算現額	5,876万円	予算現額	1億7,430万円
収入済額	4億4,374万円	収入済額	1,694万円	収入済額	1億6,791万円	収入済額	4,779万円	収入済額	1,155万円
支出済額	4億2,794万円	支出済額	1,694万円	支出済額	1億6,791万円	支出済額	4,779万円	支出済額	1億7,380万円
差引額	1,580万円	差引額	0万円	差引額	0万円	差引額	0万円	差引額	△1億6,225万円
農業集落排水事業		公共下水道事業		駐車場事業		温泉事業		商業集積施設管理	
予算現額	2,842万円	予算現額	6億3,545万円	予算現額	2,293万円	予算現額	801万円	予算現額	318万円
収入済額	2,710万円	収入済額	5億8,112万円	収入済額	2,081万円	収入済額	740万円	収入済額	318万円
支出済額	2,710万円	支出済額	5億8,112万円	支出済額	2,081万円	支出済額	740万円	支出済額	301万円
差引額	0万円	差引額	0万円	差引額	0万円	差引額	0万円	差引額	17万円

【下水道 生きものすべてのいのちのわ】

9月10日は、第51回 下水道の日



公共下水道への 接続のお願い

公共下水道は、生活環境の改善や河川など公共用水域の水質を保全し、快適で潤いのある生活環境を築くための施設です。

肱南処理区では、平成7年より供用を開始しています。また、肱北処理区についても平成20年より一部区域で供用を開始し、区域の拡大に努めています。処理区域内となる家庭では、一日も早い接続をお願いします。

公共下水道へ接続する工事をされる人に対し、最高50万円まで市の指定する金融機関に融資をあっせんし、その利子を市が補給する「水洗便所改造資金融資あっせん制度」があります。下水道課へお気軽にご相談ください。

なお、公共下水道への接続工事を行う場合は、大洲市排水設備指定工事店に申し込んでください。指定工事店は、市の公式ホームページをご覧ください。下水道課までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

下水道課

☎1720（直通）

浄化槽設置補助の事前受付を開始します

平成24年4月1日から平成25年3月18日までに浄化槽を設置する人に、費用の一部を助成する制度があります。希望者は、次のとおり事前申し込みを行ってください。

【事前申込期限】

平成23年9月1日(木)～平成24年3月16日(金)

(受付時間：土・日・祝日を除く午前8時30分～午後5時15分)

【申込方法】

転換、新築などの具体的な計画内容(場所、時期、延床面積など)が分かる資料および印鑑を左記の申込先までご持参ください。

【補助制度を受けられない地域】

・公共下水道が整備もしくは計画されている
南・肱北地区の一部
・農業集落排水が整備されている八多喜地区の一部

【申し込み・問い合わせ先】

下水道課 ☎24-1720 (直通)
長浜支所地域振興課 ☎52-1113 (直通)
肱川支所地域振興課 ☎34-2331 (直通)
河辺支所地域振興課 ☎39-2113 (直通)

【浄化槽規模別の補助限度額】

補助対象となる浄化槽規模		【補助限度額】	
		〈転換〉	〈新築〉
5人槽	延床面積が160㎡以下のもの	288,000円	222,000円
7人槽	延床面積が160㎡をこえるもの	360,000円	277,000円
10人槽	2世帯住宅(浴室および台所が2つあり、独立して生活)	476,000円	367,000円

※転換 単独浄化槽または汲み取り便槽から浄化槽にする場合。

※新築 既存建物を取り壊し後、新築する場合を含む。

※既存施設が単独処理浄化槽で、増築などにより人槽が増となる場合は、新築扱いとなります。

※記載している補助限度額は現在の予定額であり、確定しているものではありません。

看護師再就職支援講習会

市立大洲病院では、再就職に対して自信がもてるよう、看護師・准看護師の免許を有している人を対象に、再就業のために必要な知識技術を再確認する講習会を開催します。

【日時】

11月7日(月)～9日(水)
午前9時30分～午後4時

【申し込み・問い合わせ先】

〒795-8501
大洲市西大洲甲570番地
市立大洲病院看護部
教育担当 武田まで

【場所】

市立大洲病院

【人数】

5人程度

【その他】

①昼食・お茶はご持参ください。
②11月8日(火)、9日(水)は動きやすい服装でお越しください。必要時にはユニホームをお貸しします。

【費用】

無料

【申込方法】

10月21日(金)までに氏名、住所、年齢、経験年数、免許番号、電話連絡先を記載のうえ(様式任意)、FA Xまたは郵送でお申し込みください。電話での申し込みも可能ですので詳しくはお問い合わせください。

靴は、白色で動きやすいものを各自で準備してください。

「大洲楽芸会」の出演者募集

〇級パフォーマー大集合

個人では、なかなか利用できない大洲市民会館大ホールを開放して、リレー式に次々と発表を行う第1回大洲楽芸会を開催します。

ミュージックコンサートはもちろん、ダンス、舞踊、漫才などジャンルは問いません。広くて大きな舞台で、練習の成果を発表してみませんか？

【開催日】
11月27日(日)

【会場】

大洲市民会館大ホール

【参加資格】

大洲市内に住んでいる人または市内の職場・学校に通勤通学されている人(グループの場合は、メンバーに1人以上含むこと。)

①音楽演奏部門 小学生以上の人で生演奏に限ります。ピアノは、ヤマハCFⅢSを使用できますが、概ねバイエル程度以上弾ける人。(カラオケは不可)

②パフォーマーダンス部門 ダンス、舞踊、話芸などのできる人で、年齢制限はありません。

【注意点】

発表は、1人(組)10分以内です。リハーサルはできません。小学生以下は保護者と一緒に来場できる人に限ります。音響照明の使用は制限されますので、個別にお問い合わせください。

【応募方法】

出演申込書を記入のうえ、市民会館事務局に提出してください。申込書は、左記事務局でお配りします。また、大洲市ホームページからもダウンロードできます。

【応募締切】

9月22日(木)

【募集人数】

50〜80人(組)程度

(応募者多数の場合は、調整させていただきます)。

【参加・観覧料】

無料

【応募先・問い合わせ先】

市民会館事務局

☎241105 (月曜休館)

総務課管財係

☎1724 (直通)

入場無料

はっとりゆきお
テレビでおなじみの『服部幸應』先生と食育について考える



はっとりゆきお
服部幸應 (学校法人服部学園
服部栄養専門学校 理事長・校長)
東京都出身 立教大学卒業
昭和大学医学部博士課程修了

食育の第一人者で、内閣府「食育推進会議」委員・「食育推進基本計画検討会」委員などを歴任され、多くの著書、TVやラジオでも活躍されています。

食育 講演会のご案内

テーマ：『現代社会の食生活と食育のすすめ』

日本は今、飽食の時代から「崩食」の時代を迎え、改めて、心と体の健康を守る「食育」の必要性が叫ばれています。

しかし、子どもたちに「食の大切さ」を伝えるためには、まず大人が「食の大切さ」を知らなければなりません。

「食育がなぜ大切なのか」「食育をすすめるために、大人は何をすべきか？」現代社会の食の実態を通して、食育の必要性についてご講演いただきます。ぜひ、ご来場ください。

日時 10月19日(水)
開場 午後6時～ 開演 午後7時～
場所 大洲市民会館 大ホール
定員 先着500人(一般)

※満員の場合は、入場をお断りさせていただく場合があります。

主催 大洲市、大洲市食育推進会議、大洲市地産地消推進協議会
【問い合わせ先】 大洲市保健センター ☎23-0310

第25回藤樹まつりのお知らせ

《藤樹まつりの諸行事》

【大洲高等学校藤樹祭】

・仮装行列 9月6日(火)

午前10時(小雨決行)

・体育祭 9月7日(水)

午前9時(雨天順延)

・文化祭 9月29日(木)

午前9時(予定)

【小学生鼓笛パレード】

10月31日(月)午後2時

・肱南地区(大洲小学校児童)

・肱北地区(喜多小学校児童)

【藤樹まつり式典】

11月1日(火)午前10時

・城山藤樹銅像前広場

(雨天時 市民会館中ホール)

【小学生意見発表会】

発表題「家族について」他

11月1日(火)午後2時30分

・市民会館中ホール

【児童生徒作品展(習字・図画展示)】

10月26日(水)～11月13日(日)

・大洲市立博物館

【博物館企画展「如法寺書画資料展Ⅳ」

～泰興の時代～

10月18日(火)～平成24年1月29日(日)

・大洲市立博物館

【スポーツ少年団ソフトボール大会】

10月16日(日) 午前8時30分

(雨天時 10月23日)

・徳森公園・多目的グラウンド

【読書活動研究集会】

11月12日(土)

午前9時30分

・大洲市立図書館

【菊花展】

10月29日(土)～11月4日(金)

・市民会館前

【藤樹講演会】

平成24年2月11日(土)

・市民会館中ホール

講師 滋賀県中江藤樹記念館長

中江 彰 氏

【問い合わせ先】

大洲市教育委員会

藤樹まつり事務局

☎01733



風の博物館・歌麿館

版画絵はがきコンテストについて

風の博物館では、版画絵はがきコンテストを始めて、今年で第10回目となります。今回、過去10年の優秀作品を展示します。いずれの作品も見ごたえのある作品です。ぜひ、お立ち寄りください。

【期間】

9月3日(土)～9月30日(金)

(火曜日休館)

【入館料】

大人 500円

高校生 250円

小中学生 200円

(団体割引、高齢者割引もあります。)

【その他】

歌麿館で歌麿・写楽展を開催しています。

【問い合わせ先】

風の博物館・歌麿館

☎042181

記念講演会のご案内

大洲商工会議所青年部では、日本商工会議所青年部第28回四国ブロック大会大洲大会の開催にあたり記念講演を開催します。

日時 10月1日(土)

午後2時30分～4時

場所 大洲市民会館大ホール

参加費 無料

定員 200人(先着順)

講師 武田邦彦教授(中部大学)

演題 「環境で世界の孤児になる日本」



武田邦彦 中部大学教授

当日、駐車場はありません。

公共交通機関でお越しください。

【問い合わせ先】

大洲商工会議所青年部

☎0424111

米子市を訪ねる旅

あなたも参加してみませんか

大洲藩主加藤家ゆかりの地・鳥取県米子市を訪ねる旅の参加者を募集します

中江藤樹先生ゆかりの地
鳥取県米子市

1616年中江藤樹先生が8歳のとき、祖父中江吉長に連れられ米子市へ移られました。米子市での滞在はわずか1年でしたが、その間、学問への眼を開き立志の心を抱きました。米子市では、藤樹先生の考えが今も受け継がれています。

今回の旅では、山陰歴史館、藤樹碑など藤樹先生ゆかりの地を訪ねるほか、「平成の大修理中」である姫路城、灘菊酒蔵など名所をめぐるります。ぜひご参加ください。

【日程】10月30日(日)～31日(月)
1泊2日

【定員】35人(大型バス1台
定員になり次第締め切り。)

【費用】1人 1万7000円
大洲市友好都市交流促進協議

10/30 (日)	大洲市：8時30分発ー瀬戸大橋ー米子市(山陰歴史館ほか)ー米子市内泊(夕食交流会)
10/31 (月)	米子市ー姫路市(姫路城、酒蔵見学・試飲)ー瀬戸大橋ー大洲市18時30分頃着

会がバス貸切料などを助成します。

【申し込み先】

えひめ内外旅行社

☎235000

※電話でお申し込みください。

申し込み手続きの資料をお送りします。申込多数の場合は抽選となりますので、ご了承ください。

【締め切り】9月30日(金)

【問い合わせ先】

大洲市友好都市交流促進協議会事務局(企画調整課内)

☎242111(内線523)

第11回 大洲扇面の美展

7月24日(日)、第11回大洲扇面の美展表彰式が山荘画廊で開催されました。大洲市内外より多数の作品がよせられ、会場には個性豊かな作品が展示されました。

入賞したみなさんは次のとおりです。

☆鴨川の部

【最優秀賞】

増田ツヤ子(大洲市)

【優秀賞】

大本 登(西予市)

【大洲市長賞】

大谷 時子(大洲市)

【大洲商工会議所会頭賞】

石丸 亀子(宇和島市)

【特選】

曾根岡 勲(西予市)

乾 歌子(西予市)

【佳作】

岩本 政光(大洲市)

堀江 弘子(大洲市)

澤山 繁子(大洲市)

上田サヨ子(大洲市)

三好 隆(西予市)

井上 恒代(大洲市)

久保田トシコ(大洲市)

【特別賞】

児玉 弘子(宇和島市)

【山荘画廊賞】
梶原八千代(宇和島市)

☆夏扇の部

【最優秀賞】

竹内 宣子(大洲市)

【優秀賞】

山田 勝利(大洲市)

【大洲市長賞】

山本 慧子(大洲市)

【大洲商工会議所会頭賞】

橋本千恵子(大洲市)

【特選】

田中キク工(大洲市)

清水 京子(大洲市)

【佳作】

山本 茂慎(内子町)

山下ちとせ(宇和島市)

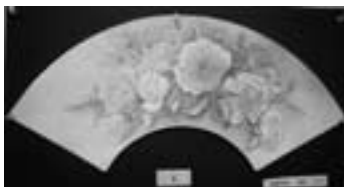
田中 敦子(宇和島市)

菅野 桂子(大洲市)

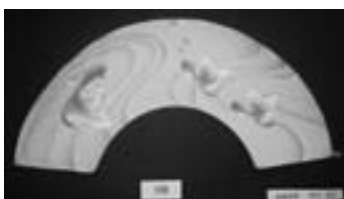
石田 紀子(西予市)

木山 弘子(今治市)

棚田志津子(八幡浜市)



増田ツヤ子さんの作品



竹内宣子さんの作品

新築・取り壊し家屋の調査について

固定資産税の課税をするうえで、公正かつ適正な評価を行うため、次のとおり実地調査を行いますので、ご協力をお願いします。

【対象となる家屋】

平成23年1月2日以降に新築・増改築された家屋および取り壊された家屋（倉庫・車庫も含む。）

次に該当する場合は、引き続き課税される可能性がありますので、お早めにご連絡ください。

1 登記されている家屋を取り壊した後、法務局で「滅失登記」をしていない場合

2 登記されていない家屋を取り壊した後、市に「家屋異動届」を提出されていない場合

【調査期間】

平成23年9月中旬～平成24年1月下旬

新築・増改築された家屋について、早めの調査をご希望される場合はご連絡ください。

【問い合わせ先】

税務課固定資産税係

☎242111

(内線126～128)

木造住宅耐震診断補助事業

東南海・南海地震などの大規模地震に備え、一定の要件を満たす木造住宅について、耐震診断の費用の一部を補助します。

【対象となる木造住宅】

(1) 昭和56年5月31日以前に着工された1戸建ての木造住宅。

(2) 階数が2階以下で、延べ面積が500㎡以下のもの。

(3) 構造が一定の要件を満たす工法。

【補助金の額】

耐震診断に要する費用の内、市が定める範囲内とします。

【受付期間など】

9月1日(木)～11月30日(水)
(先着順・予算額に達した時点で受付終了)

【申込方法】

耐震診断を希望する人は、都市

整備課窓口で事前相談を受け付けますので、左記までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

都市整備課 建築係

☎242111 (内線274)

市営住宅の入居申込受付中

市営住宅の入居申し込みについて、1年に1回募集を行い、入居者(空家が存在した場合)および補欠者順位を決定します。それ以降は随時受け付けとし、募集時の補欠順位の最後に加わり、入居を待っていただきます。

【入居申込資格】

1 市内に住所または勤務場所を有する人

2 現に同居し、または同居しようとする親族がある人

3 市税を滞納していない人

4 現に住宅に困窮している人

5 収入基準に該当する人

6 暴力団員による不当な行為の防止などに関する法律に規定す

る暴力団員でない人

◆抽選会

参加希望者申込受付期間

10月3日(月)～12日(水)

【抽選会】

日時 10月14日(金)

会場 大洲市役所(本庁、長浜支所、肱川支所、河辺支所)

◆随時受付

平成23年10月13日(木)～

平成24年8月31日(金)

入居・入居補欠の順位は、抽選

参加者が優先されます。

※詳しい内容は、市ホームページ

および地区回覧でお知らせします。

【問い合わせ先】

都市整備課公営住宅係

☎241759 (直通)

長浜支所地域振興課

☎241197 (直通)

肱川支所地域振興課

☎242336 (直通)

河辺支所地域振興課

☎242114 (直通)

**付加年金に加入して
将来受け取る年金額を
増やしませんか**

付加年金とは、定額の国民年金保険料に付加保険料（400円/月）を上乗せして納付することにより、将来の年金額を増額（200円×納付月数を年額支給）できる制度です。

加入できるのは、自営業者および農林漁業従事者、フリーターなどの第1号被保険者、任意加入被保険者（保険料を免除されている人、国民年金基金に加入している人を除く）だけです。厚生・共済年金に加入している人、その人に扶養されている配偶者などは加入することができません。

加入する場合は、年金手帳、認印をお持ちください。付加年金は、申し出をした日の属する月からの加入となります。時期を遡っての加入はできません。

【申請窓口・問い合わせ先】

- 市民課 市民第1係
- ☎242111（内線111・112）
- 長浜支所 地域振興課
- ☎21113（直通）
- 肱川支所 地域振興課
- ☎23331（直通）
- 河辺支所 地域振興課
- ☎21113（直通）

母子家庭

**自立支援給付金事業
（対象） 母子家庭の母親**

① 自立支援教育訓練給付金

雇用保険加入期間3年未満の人に對して、指定した講座の受講費用の2割相当額（10万円～4000円）を給付します。

② 高等技能訓練促進費

看護師・介護福祉士などの高度な技能習得のため、2年以上養成機関で修業する場合、生活負担を軽減するために促進費（14万1000円または7万5000円）を支給します。

母子自立支援プログラム策定事業

児童扶養手当を受給している人の自立・就労支援のため、ハローワークなどと連携し、自立支援プログラムを策定します。

※お気軽にご相談ください。

給付金事業などの申請には、事前に所要の手続きが必要となりますので、母子自立支援員が相談に応じます。

【問い合わせ先】

- 社会福祉課子育て支援係
- ☎245718（直通）

ご利用ください

障がい者相談支援事業

大洲市では、障がいのある人やその家族に対し、いろいろな福祉サービスの提供や相談などを総合的に進めるよう、市内の3つの事業所に委託して相談窓口を設けています。秘密は固く守られます。来所・電話などでお気軽にご相談ください。

【主な相談内容】

- ★生活に関する相談
- ★福祉サービスの利用に関する相談
- ★自分の権利を主張することが困難な人のための必要な支援に関する相談など

【問い合わせ先】

- 社会福祉課障害福祉係
- ☎241758（直通）

障がい者相談支援事業所一覧

事業所名	住 所	電話番号・担当者	相談時間など	主な障がい区分
大洲ホーム	大洲市春賀甲1688番地	☎26-1216 相談員：丸山	平日 午前8時30分～午後5時30分 (電話は24時間つながります。)	身体障がい者
大洲育成園	大洲市市木1215番地	☎25-5251 相談員：橋本	平日 午前8時30分～午後5時15分 (電話は24時間つながります。)	知的障がい者
かみやま	大洲市柚木1030番5	☎57-6110 相談員：村上・稲田	平日 午前9時30分～午後4時30分 (上記時間外は、留守番電話に用件を入れてください。)	精神障がい者

LED防犯灯に しませんか

市では、地区が設置または補修する防犯灯に対して補助金を交付しています。

環境面（エコ）にも効果があるLED照明器具を積極的に活用していただくため、LED防犯灯を設置する地区に対する補助金の限度額を引き上げました。

従来の補助金額は2万5000円を限度に事業費の1/2を補助していましたが、LEDにした場合の補助金額は3万円を限度に事業費の1/2を補助となります。（蛍光灯などを使用の場合は、従来と同じ補助額となります。）

現在の蛍光灯など

- ・電気料金や補修費の負担が大き
- く維持・管理が大変
- ・LEDに比べエネルギー使用量が多く、環境への負荷が大きい

LEDにした場合

- ・補修費用が少なくなる
- ・電気料金が減る
- ・環境にやさしい

この機会に、経済性と環境面に
すべれるLED防犯灯の設置を検

討してみてくださいいかがですか。

【問い合わせ先】

危機管理課
☎242111（内線352）

愛媛労働局からの お知らせ

東日本大震災により愛媛県内に
避難されている皆様へ

東日本大震災による被災地域の企業に勤務されていた労働者の皆様で、勤務されていた中小企業が大震災により倒産状態になり、賃金が支払われなかった人に対し、国が企業に代わって未払いの賃金を立替払いする制度があります。

立替払いの認定申請期限が9月12日(月)までとなりますので、対象となる人は早めに申請されるようお知らせします。

詳しくは、愛媛労働局監督課(☎089・935・5203)または最寄りの労働基準監督署までご相談ください。

オズメッセバス待合所を ご利用ください

J A 愛媛たいきにご協力をいただき、市内の乗換拠点として整備を進めてきました「オズメッセバス待合所」が完成しました。

バスなどの公共交通をご利用ください。

【利用可能なバス】

- 長浜・八幡浜線(伊予鉄南予バス)
- 肱川(大成)・大洲病院線(宇和島自動車)
- ぐるりんおおず(肱南観光バス)



「法務局くらしの相談所」開設

【相談内容】

土地・建物・会社などに関する登記、戸籍、供託および人権問題など、法務局で取り扱っている事務全般に関するあらゆる相談や土地の境界に関する相談

(無料で、秘密は厳守します。)

【場 所】

大洲市東若宮2番地8
松山地方法務局大洲支局

【相談担当者】

法務局職員

【問い合わせ先】

松山地方法務局大洲支局

【日 時】10月25日(日)

午前10時～午後3時

☎55055

FAX 55561

図書館

大洲市立図書館 ☎ 59-4111
 長浜分館 ☎ 52-1121
 肱川分館 ☎ 34-2319
 河辺分館 ☎ 39-2111

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

■ = 9月の休館日

開館時間

午前9時30分～午後6時

※30日は館内図書整理日のため休館します。

オススメ新着図書



インタビューごっこ、暗闇探検隊、木の実あそび、くじ引き、のびのび工作室…。著者の体験から生まれた、特別な道具や場所がなくてもすぐできる60のあそびを紹介。『こどものとも年中向き』連載に加筆修正。

なにしてあそぶ? (子育て)

福知 伸夫著 出版：福音館書店



一揆軍の総大将・天草四郎は、天正遣欧使節・千々石ミゲルの息子だった。そして幕府軍を震撼させた長崎要塞化計画とは…。日本史上最大の一揆といわれる島原の乱を活写する長編歴史小説。『長崎新聞』連載を単行本化。

幻日

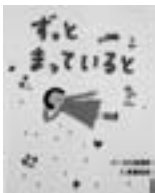
市川 森一著 出版：講談社



山奥の霊場で失踪した親子、UFOに攫われた幼馴染…。夏の終わり、実家に帰省した千夏の回りで、不思議な出来事が起こる。怪現象か、故意の犯罪か? そして、千夏の目の前にたびたび現れる「自分そっくりの幻」の正体とは?

ひぐらしふる

彩坂 美月著 出版：幻冬舎



あかねは、ミナちゃんと待ちあわせをしています。「いつもおそいなあ」とつぶやくと、どこかから、「ゆるりと待ちましょう」という声が聞こえてきて…。待ち合わせをしている気持ちを描いた物語。

ずっとまわっていると (児童書)

大久保 雨咲さく、高橋 和枝え 出版：そうえん社

(本文紹介TRCマークより)

※このほかにもたくさんのお本が入っています。(随時配架しています)
 図書館のホームページで図書の検索ができます。

おしえて司書さん! ～図書館っていつからあるの?～

今から2700年くらい前、現在のイラクあたりに「ニネヴェの図書館」といわれる有名な古代図書館がありました。粘土の板でできた資料が内容ごとに分類され、利用ルールまでつくられていたといえます。また、最近の研究では、4500年も前につくられた図書館の遺跡が発見されています。

日本では奈良時代の頃、^{いそのかみのやかつく}石上宅嗣という学者が自分の屋敷に「芸亭」という文庫をつくり、希望する人に利用させていました。これが日本で最初の公開図書館といわれています。

とても昔から人々のそばにあった図書館。昔の人はどんな本と出会い、どんなことを思ったのかを考えると、ワクワクしてきませんか?

参考：『本と図書館の歴史』【出版：西村書店】、『シリーズわくわく図書館5 図書館ってすごいな』【出版：アリス館】

9月展示

一般：敬老の日にオススメする本

社団法人読書推進運動協議会が定めた「敬老の日にオススメする本」を展示しています。本を読むことは頭の体操になり、リフレッシュ効果もあります。運動や散歩をすることで体の健康を支えるように、読書することが心の健康につながるのです。日ごろ、本に親しむ習慣のない人も、この機会に読書の楽しみを味わってみませんか?

児童：パパ・ママ 読んで!～読み聞かせにピッタリの絵本～ 【4歳から就学前の子どもを持つ保護者へ】

寝る前に「ねえ、絵本読んで!」と子どもにせがまれることはありませんか? 「どういう本を読めばいいかわからない」、「あまり面白がってくれない」などの悩みもあると思いますが、大切なのは「一緒に楽しむ」ということです。絵本は心をつなぐ魔法の扉です。一緒に開いて、読んで、楽しんでみてください。

保健センター

大洲市保健センター ☎23-0310 (大洲地域)
 長浜保健センター ☎52-3055 (長浜地域)
 肱川保健センター ☎34-2340 (肱川地域)
 河辺保健センター ☎39-2113 (河辺地域)

9月の各種検診(健診)

■乳幼児関係(実施場所 大洲市保健センター)

事業名	実施日	受付時間	該当者	対象地域	持参品
4か月児健康診査	6日(火)	午後1時～ 1時30分	平成23年4月生	市内	母子健康手帳・アンケート・ バスタオル
10か月児育児相談	7日(水)		平成22年11月生		
1歳6か月児健康診査	13日(火)		平成22年2月生	全域	母子健康手帳・アンケート・ 歯ブラシ
3歳児健康診査	27日(火)		平成20年8月生		

特定健診・がん検診・肝炎ウイルス検診・後期高齢者健診

実施場所	実施日(曜日)	受付時間	内容	健診料金
沖浦公民館	5日(月)	午前8時30分～10時30分	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診 <ul style="list-style-type: none"> 対象者：40～74歳の国保加入者(該当者には案内状を送ります。) 必ず持参する物：<u>国民健康保険証・事前に送付されている受診券・質問票</u> 内容：身体計測・血圧測定・尿検査・血液検査 ●がん検診(胃・肺・大腸・前立腺) <ul style="list-style-type: none"> 肝炎ウイルス検診 対象者：40歳以上の男女。保険の種類に関係なく受けられます。 ●後期高齢者健診 <ul style="list-style-type: none"> 対象者：75歳以上の人 必ず持参する物：<u>後期高齢者医療被保険者証</u> 	<ul style="list-style-type: none"> ●特定健診 1,000円 ・胃がん 1,200円 ・肺がん 300円 ・大腸がん 600円 ・前立腺がん 2,100円 ・肝炎ウイルス 700円 ・75歳以上は前立腺がんを除いて無料 ●後期高齢者健診 無料
戒川小学校	6日(火)	午前8時30分～9時30分		
長浜保健センター	7・8・9日(水・木・金)	午前8時30分～11時		
新谷公民館	13・14・15日(火・水・木)	午前8時30分～11時		

婦人がん検診 ○本人確認のため保険証をご持参ください。

実施場所	実施日(曜日)	乳がん受付時間	子宮頸がん受付時間	対象者(料金)
長浜保健センター	8日・9日(木・金)	午前8時30分～11時 午後1時～2時	午後1時～1時30分	子宮頸がん：20歳以上(1,000円) 乳がん：40歳以上(1,200円) 75歳以上は無料です。
新谷公民館	14日・15日(水・木)	午前8時30分～11時 午後1時～2時30分		

※特定健診・がん検診とも事前申込みは不要ですが、事前に問診票を記入される人は検診場所に置いてある問診票を取りに来られても結構です。

♡ 9月10日～16日は「自殺予防週間」です。

全国の自殺者は、平成10年以降連続して3万人を超えています。大切な命を守るためにできることを一緒に考えましょう！

あなたにも出来る自殺予防のための行動です！

気づき 家族や仲間の変化に気づいて、声をかける。

傾聴 本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける。

つなぎ 早めに専門家に相談するよう促す。

見守り 温かく寄り添いながら、じっくりと見守る。



心配ごと相談

大洲地域

時 一般相談 毎週月・水曜日
法律相談 毎週火・木曜日
介護相談 毎週金曜日
午前10時～正午・午後1時～4時
※祝日・年末年始を除く
場 総合福祉センター（相談室直通） ☎23-5629
問 総合福祉センター1階
社会福祉協議会窓口 ☎23-0313

長浜地域

時 9月16日(金) 午後1時～4時
場 長浜体育館和室
問 大洲市社協長浜支所 ☎52-1194

肱川地域

時 9月5日(月) 午後1時30分～4時30分
場 肱川公民館2階青年室
問 大洲市社協肱川支所 ☎34-2312

河辺地域

時 9月12日(月) 午前9時～正午
場 河辺老人福祉センター
問 大洲市社協河辺支所 ☎39-2510

不動産無料相談

時 9月15日(木) 午前10時～午後4時
場 宅建協会大洲地区連絡協議会
問 トミナガ不動産(有) ☎24-0637

ふれあいスクール相談【不登校など】

時 月～木 午前8時30分～午後5時
祝日・年末年始を除く
場 国立大洲青少年交流の家〔自然環境館〕
問 ☎24-1414

青少年相談室

時 月～金 午前8時30分～午後5時15分
祝日・年末年始を除く
場 大洲市民会館内青少年センター
問 ☎24-7830

子育て相談

《家庭児童相談》

時 月～金 午前8時30分～午後5時15分
祝日・年末年始を除く
場 市役所社会福祉課（子育て支援室）
問 ☎24-2111

《家庭教育・子育て相談》

時 火・木・金曜日の午前9時～午後4時
祝日・年末年始を除く
場 喜多小学校内（大洲子育てサポートそよ風（旧・喜多っ子育てサポートグループ））
問 ☎24-4580

無料法律相談

時 9月15日(木) 午後2時～4時30分
場 大洲商工会館（要電話予約）
問 大洲商工会議所 ☎24-4111

市民法律相談

時 9月24日(土) 午前10時～午後4時
場 大洲市民会館（要電話予約）
問 市役所総務課行政係 ☎24-2111（内線327）

年金出張相談

大洲地域

時 9月6日(火)・15日(木)・28日(水)
午前10時～午後3時30分

場 大洲市総合福祉センター

長浜地域

時 9月13日(火) 午前10時～午後3時30分
場 長浜町商工会
問 松山西年金事務所 ☎089-925-5105

人権相談

大洲地域

時 9月15日(木) 午前10時～正午

場 三善公民館

時 9月20日(火) 午前10時～正午

場 旧図書館4階会議室

肱川地域

時 9月15日(木) 午前10時～正午

場 肱川公民館

問 急ぐときは法務局大洲支局 ☎0570-003-110

市役所人権啓発課 ☎24-1746

行政相談（総務省）

大洲地域

時 9月20日(火) 午前9時～正午

場 市役所3階会議室

問 市役所総務課 ☎24-2111

長浜地域

時 9月16日(金) 午後1時～4時

場 長浜体育館和室

問 長浜支所 ☎52-1111

肱川地域

時 9月5日(月) 午後1時30分～4時30分

場 肱川公民館2階青年室

問 肱川支所 ☎34-2311

河辺地域

時 9月12日(月) 午前10時～正午

場 河辺老人福祉センター

問 河辺支所 ☎39-2111

物忘れ相談

時 9月22日(木) 午後1時～2時

場 総合福祉センター1階応接室（要電話予約）

問 高齢福祉課内地域包括支援センター
☎24-2111（内線169・176）

今月の表紙



picture 写真

8月3日(水)、消防署での訓練を取材しました。安全確保のため、私もヘルメットと安全ベルトを装着しましたが、額から汗が滴り落ちるほどの蒸し暑さでした。

そのような状況で訓練に取り組む、消防職員の方のみなさんの真剣で機敏な動きを、とても頼もしく思いました。

letter 題字作成者



栗津小学校6年(作成当時)
大西 菜月さん

9月の納税など

納期限は9月30日(金)です

税 別	9月	10月	11月	12月
市 県 民 税		3期		4期
固 定 資 産 税	3期		4期	
軽 自 動 車 税				
国 民 健 康 保 険 税	3期	4期	5期	6期

市税などの納付は、便利で安心な「口座振替」を!

現在の大洲

	人の動き(先月比)	交通事故(去年同期)
人口	47,974人 (-61)	件数 108件(89件)
男	22,828人 (-38)	死者 1人(2人)
女	25,146人 (-23)	負傷者 136人(104人)
世帯数	20,190世帯(-15)	

(2011年7月末現在)

日曜・祝日の当番医

軽度の症状の場合は、こちらの医院をご利用ください。都合により当番医が変更になる場合があります。(小児科)

9月4日(日)	清家産婦人科医院 (東大洲)	☎24-6868	八幡浜急患センター (八幡浜市大平)	☎0894-24-1199
9月11日(日)	松元産婦人科医院 (中村)	☎24-3067	おおむら小児科 (内子町城廻)	☎0893-44-7117
9月18日(日)	浦岡医院 (三の丸)	☎24-2024	守口小児科 (八幡浜市産業通)	☎0894-24-7770
9月19日(月)	べっく医院 (平野)	☎59-0911	大洲ななほクリニック (大洲市東若宮)	☎0893-25-7710
9月23日(金)	きどおか外科・胃腸科(長浜)	☎52-3003	山下小児科 (西予市宇和町)	☎0894-62-6801
9月25日(日)	中塚内科 (西大洲)	☎24-0606	ごとう小児科 (大洲市東大洲)	☎0893-23-0510

今月号では、防災について特集で取り上げてみました。東日本大震災の被災地では、今私たちが普段どおりに送っている当たり前の生活ができません。今回の特集により、今の私たちに何ができるのか、何を考えるべきか、防災について考える一つのきっかけになればと思います。

編集後記

か

救急当番病院

曜日によって救急当番病院は変わります。昼間・夜間の急患などのご相談は、その日の当番病院まで。

月・火曜日	市立大洲病院(西大洲)	☎24-2151
水曜日	加戸病院(若宮)	☎24-5101
木曜日	神南診療所(新谷)	☎25-7720
金～日曜日	大洲中央病院(東大洲)	☎24-4551

えひめ補聴器センター

最新デジタル補聴器 使用イメージ

無料貸し出しキャンペーン開催中!

ご購入前に...
まずは、ご家庭・職場で最新の補聴器を試してみませんか?

聞こえると毎日が楽しくなる...
充実した人生は毎日の会話から...

予約ダイヤル **0120-33-4449**

住所/大洲市中村257-1 レジデンス中井1F 大洲駅前南通り 定休日/日・祝・第4土曜

梨狩りと言えば

幸野観光なし園

直売所

開園中 ~10月中旬まで
開園時間 9:00~17:00
↓詳しくはホームページへ!
<http://www.fruitfarm.jp>

幸野観光なし園 大洲市松尾2171 ☎0120-37-7483

おおずの元気

がんばるひと

大洲の柚木地区で地域を盛り上げる活動を続ける柚木一歩会のみなさん。特に毎年恒例の水天宮花火大会では運営を手がけ、多くの観光客に好評を博しています。

今回は、一歩会会長の永井通康さんに、活動状況について話を伺いました。



柚木一歩会

会長 **永井通康**さん みちやす



現在、柚木一歩会は、会員28人で地域活動を続けています。柚木地区には、組入り世帯を構成員とする「柚木奉賛会」がありますが、その中から若い世代が一歩会の会員となり、実働部隊として活動しています。

主な活動内容は、水天宮花火大会の運営、お祭り村への参加、育成園でのもちつきなどで、中でも花火大会は、柚木奉賛会との主催で開催しています。

水天宮花火大会は、約45年続く伝統行事であり、その運営にも力が入ります。無事故を第一に取り組んでいます。民間での運営は人手不足という問題があり、消防団や交通安全協会をはじめ、いろいろな団体の協力を得て実施しています。水天宮花火大会は、一歩会だけではなく地域の温かい支援に支えられていると実感しています。これからも花火大会を大勢の人に楽しんでもらいたいです。

最近、柚木地区にある臥龍山荘が、ミシラングリーンガイドの一つ星に選定されました。これを契機に柚木地区を盛り上げる企画を考え、発信していきたいと思います。

一歩会の役目は、若い力で地域を活性化することです。興味のある人は気軽に会員に声をかけてください。

※国産小豆100%使用

はるまんじゅう 80円

黒糖 わらまんじゅう 60円

まんじゅう庵はる

大洲市東大洲1132-2
TEL(0893)25-2411
定休日/月曜日 営業時間/9:30~18:30 駐車無料

紙・金属・木くず・プラのリサイクル

CCC

有限会社 クリーンセンター

ユーズドショップ亀田

金・プラチナ高価買取 ブランド品販売

亀田質店

【営業時間】9:00~20:30 【定休日】土曜日

大洲店 24-5700

バイパス大洲南出口より旧56号線へ150m